

目次

はじめに

1

第1章 景気回復の現状と課題

3

第1節 景気回復のモメンタムの持続性	6
1 戦後最長に迫る景気回復の背景と持続性	6
2 地域経済における回復の進展	19
3 需給ギャップの縮小と潜在成長率向上への課題	28
第2節 景気回復の進展と経済再生に向けた進捗	30
1 家計部門の動向	30
2 企業部門の動向	44
3 デフレ脱却・経済再生に向けた進捗と展望	63
4 賃上げの状況	82
白書の注目点①：GDPギャップ、潜在成長率に注目する理由	88
第3節 消費行動分析の新たな視点	90
1 インターネットを利用した消費（eコマース）やシェアリング	90
2 ビッグデータ・AIを活用した消費分析	100
第4節 財政金融政策の動向	110
1 金融政策の国際比較及び実体経済への波及	110
2 経済・財政一体改革への取組	121
第5節 本章のまとめ：潜在成長率の向上へ	128

第2章 人生100年時代の人材と働き方

131

第1節 技術革新・少子高齢化を踏まえた労働市場の課題	134
1 技術革新が労働市場に与える影響	134
2 少子高齢化の下で求められる働き方の多様化	153

第2節 人生100年時代の人材育成 ……………	161
1 技術革新に対応したスキル習得の推進……………	161
2 企業における人的資本投資の効果……………	170
3 社会人の学び直し（リカレント教育）とキャリア・アップ……………	178
白書の注目点②：人生100年時代には学び直しが大切……………	188

第3節 働き方の多様化が進む中で求められる雇用制度の改革 ……………	190
1 多様な働き方の導入とその効果……………	190
2 多様な働き方に向けた制度面の課題……………	197

第4節 本章のまとめ：人生100年時代の社会へ ……………	212
--------------------------------------	-----

第3章 「Society 5.0」に向けた行動変化 215

第1節 第4次産業革命の社会実装 ……………	217
1 第4次産業革命の進展と経済構造への影響……………	217
2 集中化が進むプラットフォーム・ビジネスとデータ獲得競争……………	221
3 生産面・サービス供給面の改革：AI、IoTとロボティクスの普及……………	228
4 金融面の変化：FinTech／キャッシュレス化の進展……………	233
5 次世代モビリティ・システム、次世代ヘルスケア・システムの動き……………	236

第2節 イノベーションの進展と日本の競争力 ……………	239
1 企業レベルでみたイノベーションの現状とグローバル競争力……………	239
2 イノベーションの基礎力：人的資本、知識、技術力、研究開発の課題……………	243
3 イノベーションへの適合力：組織、人材投資、起業、ルール・制度面の課題……………	256
4 第4次産業革命の加速への挑戦……………	270

白書の注目点③：新たなイノベーションでの日本の強みと弱みは……………	272
------------------------------------	-----

第3節 イノベーションの進展による労働分配率と生産性への影響 ……………	274
1 イノベーションの進展による労働分配率の変化……………	274
2 イノベーションの進展と生産性成長率……………	283

第4節 本章のまとめ：「Society 5.0」の経済へ ……………	287
---	-----

目次

おわりに 289

付図・付表 295

付注 315

参考文献一覧 355

長期経済統計 369

国民経済計算	371
家計、企業、人口・雇用、物価	376
国際経済	382
金融、財政	385
四半期統計（実質GDP成長率とその寄与度）	388

図表索引 図表索引-1

コラム

1-1 インバウンド消費の変化	26
1-2 ボリューム減による実質値上げ	70
1-3 ネット消費と物価	80
2-1 学び直しを行っている社会人学生の特徴	182
3-1 新技術を利用した「クラウド」サービス	231